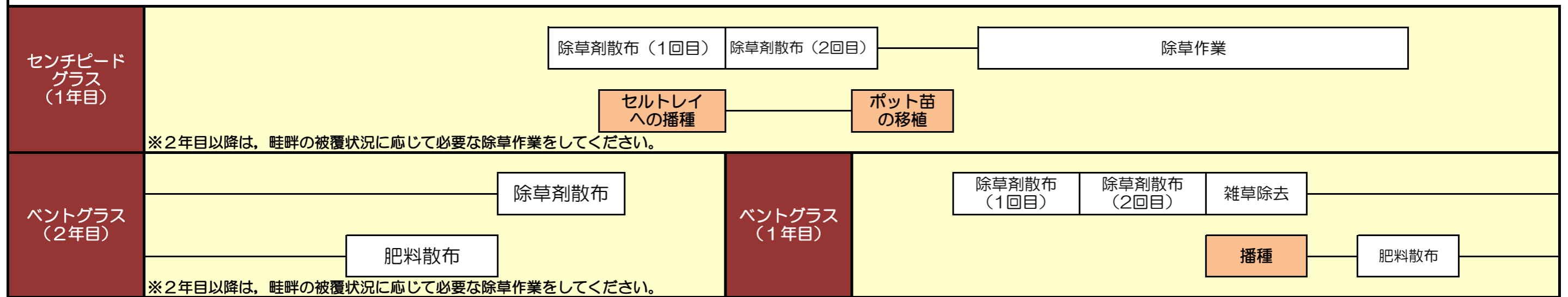


水田畦畔管理における グランドカバープランツの導入

茨城県 県北農林事務所
畦畔管理省力化技術確立プロジェクトチーム
平成30年2月作成

時 期	11月	12月	1月	2月	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月				
					上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
水 稻 の 生 育									●	○	▲					△	◎													
畦畔雑草の発生					春雑草						夏雑草																			
畦畔管理(刈払機)																														
畦畔管理(除草剤)																														



グランドカバープランツ導入のメリット

- きちんと定着できれば、10年以上草刈り労力を削減することができます。
- 草丈が高くない性質のため、草刈りの回数を減らすことができます。
- 畦畔全体が被覆できれば景観も保たれます。

【導入上の注意点】

- 導入年は苗代などの経費が掛かり、植付作業に時間がかかりますので、多面的機能支払交付金等の活用をおすすめします。
- 植付後は、草姿が安定するまで、除草対策が必要となります。

【使用する除草剤】

水田畦畔と芝に登録の有る除草剤 [非選択性除草剤]

センチピードグラス導入のメリット

- ランナーの伸びがよく、全体に広がりやすい性質があります。
- 定着して畦畔全体を覆うマットができると非常に強固になります。

【導入上の注意点】

- 寒さに弱いため、降雪により枯れる場合があります。
- 直播可能なベントグラスに比べると苗購入時に経費がかかり、植付労力も必要となります。
- 移植用の苗を育成する際は、発芽時の乾燥に注意が必要です。



センチピードグラス
(定着後の状況)

ベントグラス導入のメリット

- 寒さに強い性質があるため、降雪地帯でも導入が可能です。
- 苗を移植するセンチピードグラスと比べて、直播するためコストや労力が少なくなります。
- 草姿が安定すれば、除草回数を減らすことができます。

【導入上の注意点】

- 暑さに弱い性質があることから、夏枯れに注意が必要です。
- 播種適期が短いので注意が必要です。
- 横方向の伸びが弱い特性があります。



ベントグラス
(播種後1ヶ月の状況)